



日本クラブ/米国日本人医師会共催 第40回ヘルスセミナー
Nippon Club 40th Health Seminar in cooperation with Japanese Medical Society of America

DNAの傷から読み解く 生命の進化とがん

山田 真太郎 先生 講演会

(Molecular Biology Program, Memorial Sloan Kettering Cancer Center)



PROFILE プロフィール

山田 真太郎 氏

(やまだ しんたろう)

Shintaro Yamada, Ph.D

Molecular Biology Program,
Memorial Sloan Kettering Cancer
Center

2008年 東京大学理学部卒業、2013年 東京大学大学院理学系研究科修了(理学博士)。日本学術振興会特別研究員、東京大学大学院総合文化研究科博士研究員を経て、2013年よりMemorial Sloan Kettering Cancer Center博士研究員。医療関係者と医学に興味がある全ての方を対象とした「米国日本人医師会(JMSA)ニューヨークライフサイエンスフォーラム」の運営委員。

普 通の細胞から発生して無秩序に増殖するがん細胞。がんは遺伝子の病気といわれます。ただし多くのがんは親から子に「遺伝」しません。私達の体を作る細胞の遺伝子(DNA)が、生きていく中で何らかの原因で傷つき、間違った設計図になることががんの始まりです。本セミナーでは、病気にならないように私達の体が傷ついたDNAをどのように治しているのかについて概説いただきます。

DNAの傷はがんだけでなく老化や細胞死の原因にもなり有害です。しかし意外にも私達のDNAはある程度のエラーを許容するようにできています。これは長期的にみると生命の進化にとって重要で、実際、生殖細胞は自らDNAの一部を傷つけることで子孫に受け継がれる遺伝子の多様性を増やします。山田先生の研究所では実験動物を用いて従来の1000倍の解像度で生殖細胞のDNAの傷を検出する方法を開発しました。その結果、DNAの傷を巧妙に治す細胞のミクロの世界が明らかになってきました。DNA修復の立場からみた病気や進化、DNA修復の機能を応用したバイオテクノロジーについて、山田先生の研究成果もふまえてお話いただく予定です。

This seminar will be conducted in Japanese.

ウェブサイトでの詳細は、<http://www.nipponclub.org> にて御覧下さい。

5月31日(木) 6:30pm – 8:30pm

受付 6:00pm • 講演会 6:30pm – 8:00pm • 懇談会 8:00pm – 8:30pm

日本クラブ 5階 さくらルーム

145 West 57th Street, New York, NY 10019

参加費 (ドリンク・オードブル)

会員 \$10 / 一般 \$15

お申込み・お問い合わせ: 日本クラブ 担当: 内藤まで

Tel: 212-581-2223 又は E-mail: hnaito@nipponclub.org

3月20日午後5時以降のキャンセルにつきましては、ご返金致しかねますので、何卒ご了承下さい。